

人権週間

12月9日から13日は、立入が丘小学校の人権週間です。

人権週間は、一人ひとりの違いを認めたり、自分や周りの人との違いを認めたり、自分や周りの人のよいところを見つけたりして、それぞれがかけがえのない存在であることを再認識する大切な週間です。

12月10日には、全校児童が集まって人権集会（スマイル集会）を行います。テーマは「みんなでつくろうしあわせの“わ”」です。困っている人がいたら、自分の得意なことを生かして助け合えたら・・・きっとしあわせの“わ”が大きく広がっていくことでしょう。

一秒の言葉

ふだんよく使っている言葉のうち、一秒ほどの短い言葉を思い浮かべてください。

「おはよう」や「ありがとう」、「大好き」「大丈夫？」など、いろいろな言葉が思い浮かぶのではないのでしょうか。

ここで、小泉 吉宏さんの「一秒の言葉」という詩を紹介します。

「はじめまして」 この一秒ほどの短い言葉に 一生のときめきを感じることもある
「ありがとう」 この一秒ほどの短い言葉に 人の優しさを知ることがある
「がんばって」 この一秒ほどの短い言葉で 勇気がよみがえってくることもある
「おめでとう」 この一秒ほどの短い言葉で しあわせにあふれることがある
「ごめんなさい」 この一秒ほどの短い言葉に 人の弱さを見ることもある
「さようなら」 この短い言葉が一生の別れになる時がある
一秒に喜び 一秒に泣く 一生懸命 一秒

私たちが無意識のうちに過ごしている一秒という瞬きほどの短い時間で、人はしっかりと自分の気持ちを伝えることができます。

たった一秒の言葉が、時には人の心や人生を幸せにします。逆に、何気なくはなした言葉が、自分の気付かないところで、人の心を傷つけたり、人生をよくない方向に導いたりします。言葉には大きな力があります。

言葉は、使い方次第では「花束」を受け取ったかのように、うれしいものになります。ほんの一秒でできるあいさつや言葉がけで、周りの人と心と心をつないでいきませんか。心温まる、やさしい言葉がいっぱいの立入が丘小学校にしていきたいものです。



お願い

12月11日（水）は、人権週間の取組の一つとして、道徳の授業参観を行います。

授業中の教室や廊下での私語は、授業に妨げになりますので、おやめいただきますようお願いいたします。